

JR西日本 企業理念

1. 私たちは、お客様のかけがえのない尊い命をお預かりしている責任を自覚し、安全第一を積み重ね、お客様から安心、信頼していただける鉄道を築き上げます。
2. 私たちは、鉄道事業を核に、お客様の暮らしをサポートし、将来にわたり持続的な発展を図ることにより、お客様、株主、社員とその家族の期待に応えます。
3. 私たちは、お客様との出会いを大切にし、お客様の視点で考え、お客様に満足いただける快適なサービスを提供します。
4. 私たちは、グループ会社とともに、日々の研鑽により技術・技能を高め、常に品質の向上を図ります。
5. 私たちは、相互に理解を深めるとともに、一人ひとりを尊重し、働きがいと誇りの持てる企業づくりを進めます。
6. 私たちは、法令の精神に則り、誠実かつ公正に行動するとともに、企業倫理の向上に努めることにより、地域、社会から信頼される企業となることを目指します。

安全憲章

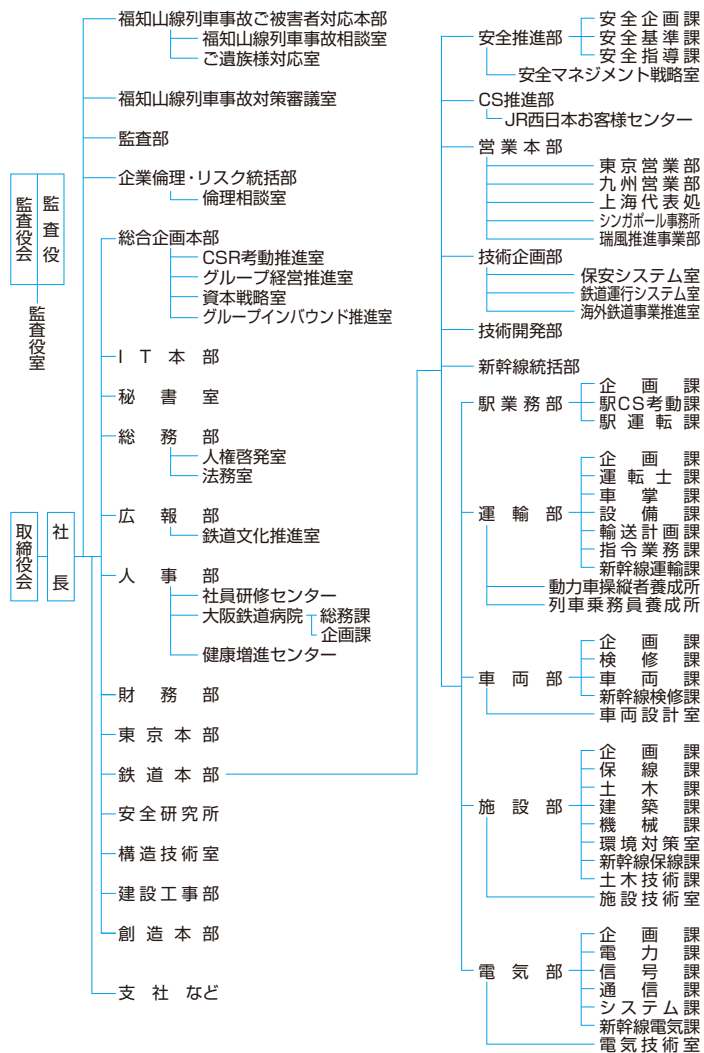
私たちは、2005年4月25日に発生させた列車事故を決して忘れず、お客様のかけがえのない尊い命をお預かりしている責任を自覚し、安全の確保こそ最大の使命であるとの決意のもと、安全憲章を定めます。

1. 安全の確保は、規程の理解と遵守、執務の厳正および技術・技能の向上にはじまり、不断の努力によって築きあげられる。
2. 安全の確保に最も大切な行動は、基本動作の実行、確認の励行および連絡の徹底である。
3. 安全の確保のためには、組織や職責をこえて一致協力しなければならない。
4. 判断に迷ったときは、最も安全と認められる行動をとらなければならない。
5. 事故が発生した場合には、併発事故の阻止とお客様の救護がすべてに優先する。

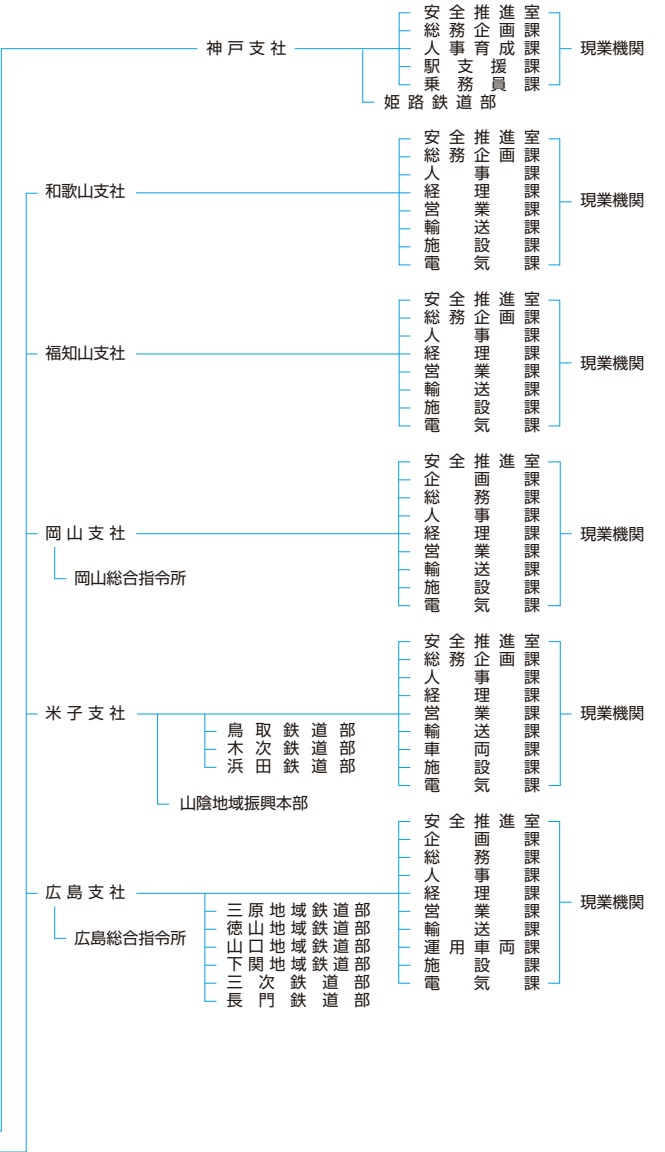
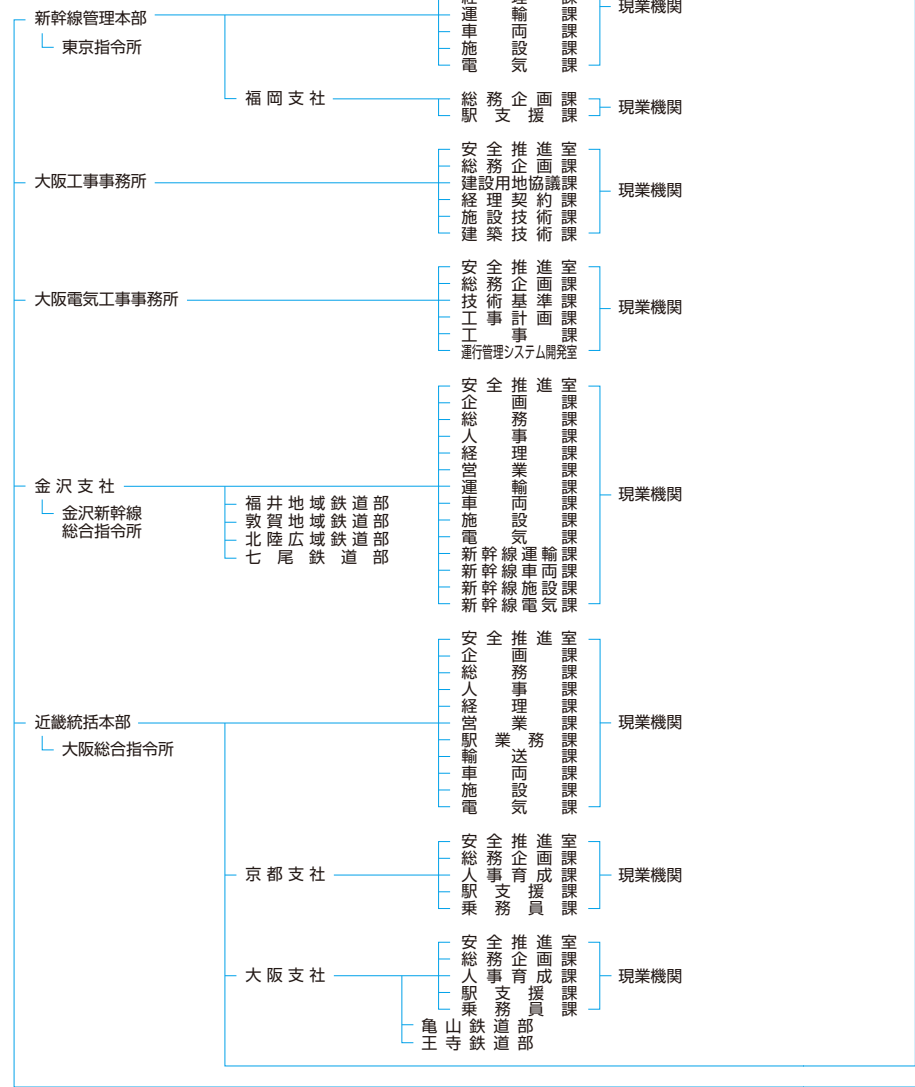
会社の概要

社名	西日本旅客鉄道株式会社 West Japan Railway Company
所在地	〒530-8341 大阪市北区芝田二丁目4番24号
設立	1987年4月1日
資本金	1,000億円
発行済株式数	193,735,000株
主な事業内容	(1) 運輸業 (2) 流通業 (3) 不動産業 (4) その他
社員数	29,152人
鉄道	
キロ数	5,008.7km 新幹線 812.6km(2線区) 在来線 4,196.1km(50線区) ※キロ数は第一種鉄道事業および第二種鉄道事業のキロとしています。
駅数	1,200駅
車両数	6,562両
輸送人員	1,890百万人(1日平均517万人) 新幹線 83百万人 在来線 1,826百万人 ※合計は、新幹線と在来線を乗り継いだ人の重複分を差し引いています。

組織(2017年6月1日現在)



支社など



役員(2018年2月1日現在)

取締役

取締役会長 (取締役会議長)	真 鍋 精 志
取締役	石 川 正 ※1
取締役	佐 藤 友美子 ※1
取締役	村 山 裕 三 ※1
取締役	齊 藤 紀 彦 ※1
取締役	宮 原 秀 夫 ※1
取締役相談役	佐々木 隆 之
代表取締役社長 兼執行役員	来 島 達 夫
代表取締役副社長 兼執行役員 鉄道本部長	緒 方 文 人
代表取締役副社長 兼執行役員 創造本部長	長 谷 川 一 明
代表取締役副社長兼執行役員 福知山線列車事故対策審議室長 総合企画本部長・IT本部長 総務部長・東京本部長	二階堂 のぶ 暢 俊
代表取締役副社長 兼執行役員	平 野 賀 久
取締役兼常務執行役員 鉄道本部副本部長 鉄道本部安全推進部長	半 田 真 一
取締役	吉 江 のり 則 彦

監査役

常勤監査役	菊 池 保 孝	常勤監査役	千 代 幹 也 ※2
監査役	かつ 勝 木 保 美 ※2	監査役	つづ 筒 井 義 信 ※2

執行役員

常務執行役員 福知山線列車事故対策審議室 対応本部長	くら 倉 坂 昇 治	常務執行役員 創造本部副本部長	すぎ 杉 岡 篤
常務執行役員 鉄道本部副本部長 鉄道本部新幹線統括部長	まつ 松 岡 俊 宏	常務執行役員 近畿統括本部長	なか 中 村 圭 二郎
執行役員 金沢支社長	こ 児 島 邦 昌	執行役員 新幹線管理本部長	もり 森 川 国 昭
執行役員 狭 島 支 社 長	い 伊 勢 正 文	執行役員 鉄道本部副本部長 鉄道本部新幹線 設置準備室長	くら 藏 原 潮
執行役員 近畿統括本部副本部長 近畿統括本部大阪支社長	かわ 川 井 正	執行役員 近畿統括本部副本部長 近畿統括本部神戸支社長	まえ 前 田 洋 明
執行役員 執行役員	なか 中 西 豊	執行役員 総合企画本部副本部長	はる 春 名 幸 一
執行役員 鉄道本部CS推進部長	た だ 多 田 真 規 子	執行役員 創造本部副本部長	はし 橋 本 修 男
執行役員 福知山線列車事故対策審議室 対応本部長	み 水 口 英 樹	執行役員 鉄道本部営業本部長	むろ 室 博
執行役員 鉄道本部運輸部長	み 三 戸 刷 行	執行役員 和歌山支社長	い 伊 藤 義 彦
執行役員 狭 島 報 道 部 長	きた 北 野 真 一	執行役員 IT本部副本部長	た 田 路 耕 一
執行役員 岡 山 支 社 長	もり 森 本 卓 壽	執行役員 鉄道本部技術企画部長	つぼ 坪 根 英 慈
執行役員 近畿統括本部副本部長 近畿統括本部京都支社長	み 三 輪 正 稔	執行役員 建設工事部長	ひ 日 名 田 高 志
執行役員 近畿統括本部副本部長 近畿統括本部大阪総合指令所長	ひら 平 野 雅 靖	執行役員 東京本部副本部長	たけ 武 市 信 彦
執行役員 米子支社長 米子支社山陰地域新興本部長	うめ 梅 谷 泰 郎	執行役員 福知山支社長	た 田 中 達 也
執行役員 総合企画本部副本部長 財務部長	ふじ 藤 原 嘉 人		

技術理事

常務技術理事 構造技術室長	まつ 松 田 好 史	常務技術理事 安全研究所長	か 河 合 篤
技術理事 鉄道本部技術開発部長	ね 根 木 泰 司		

※1. 会社法第2条第15号に定める社外取締役です。
 ※2. 会社法第2条第16号に定める社外監査役です。

CI (Corporate Identity)

社章 (シンボルマーク)



呼称ロゴタイプ



シグネチャー



JR西日本のシグネチャーは、「Japan」と「Railway」の頭文字JとRをデザイン化した社章 (シンボルマーク) と、呼称ロゴタイプを組み合わせたものです。

使用している「ブルー」は、歴史と風土に彩られた地域に根ざした会社であることを表しているとともに、西日本の豊かな海と湖を象徴する色です。

社旗

JRグループ共通のシンボルマークをもとにしたJR西日本旗に加えて、当社のシンボルとなる新たな社旗を1988年10月4日に制定しました。

デザインは、社員の団結と会社の発展をモチーフとした「動輪」と「羽根」を、エンジの素地に金糸、銀糸で刺繍したものです。



社歌

あしたへ向って

原詞 清水 哲哉
作詞 荒木とよひさ
作曲 堀内 孝雄

♩=116

A C F/C C

コバルトブルーの そらをあおいで

C Dm G

かぜきる トレイン きみのーもとへ きぼう

B F G C

を のせて レールをーすすめー あした

Dm G C

へーむかっ て かけぬ けるー

C G C

はばたけーみらい へ J Rー

G F FG C

はばたけーわれら が J Rーーにに ほん

1

コバルトブルーの 空を仰いで
風斬るトレイン 君のもとへ
希望をのせて レールを進め
あしたへ向って 駆けぬける
羽ばたけ未来へJR
羽ばたけ我がJR西日本

2

町から町へ 虹の架け橋
みなぎる心は 熱く燃える
世紀を超えて 時間を超えて
あしたへ向って 駆けぬける
羽ばたけ未来へJR
羽ばたけ我がJR西日本

3

緑の大地 海に抱かれて
心の地図に 夢を描いて
幸福つかむ 仲間をつれて
あしたへ向って 駆けぬける
羽ばたけ未来へJR
羽ばたけ我がJR西日本